

下水道は、水道や電気などと同様に、暮らしになくてはならないライフラインです。目に見えないところで、市民の生活や活動を支えています。



留萌浄化センター（船場町1丁目）

平成24年度下水道推進標語（「第51回下水道いろいろコンクール」標語部門 大臣賞）

### 「下水道 お水がいつても またくるね」

「下水道の日」のいわれ

毎年9月10日は「下水道の日」です。「全国下水道促進デー」として始まり、普及促進を目的に全国一斉にスタートしましたが、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、立春から数えて210日を過ぎた、台風シーズンである220日が適当であるとされ、また旧下水道法が制定されてから百年を迎えたことから、より親しみのある名称として「下水道の日」に改称されました。

なお、「下水道の日」の期間は9月10日を中心とした1週間です。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

留萌市の公共下水道は、昭和52年2月に事業を着手し、平成23年度末での整備区域は508ヘクタールで、事業認可区域に対する整備率は80・9%となりました。下水道を利用できる人は、市民全体の83・6%の2万1877人です。このうち85・2%の方が概に水洗化され、下水道を利用しています。

しかし、多額の事業費を投じて下水道を整備しても、地域ぐるみで利用しなければ、その地域の環境を良くすることができず、市民一人ひとりが環境改善の意識を持たなければ、下水道の目的を達成することができません。

下水道は、住民に安全で快適な生活確保し、河川・湖沼・海等の公共用水域の水質汚濁防止のための重要な役割を果たすとともに、良好な水環境を創造するために必要不可欠な生活基盤施設です。

留萌市の下水道

留萌の美しい自然と住みよい生活環境を実現するために、皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いします。

留萌浄化センターを一般公開します！

「下水道の日」が全国一斉にスタートするのに併せ、留萌浄化センターを一般公開します。皆さんにこの処理場と下水道の役割などを、担当者が案内し分かりやすく説明します。ご希望の方は、浄化センターにお集まりください。

日時 9月6日(木)・7日(金) 11時・14時の2回

場所 留萌浄化センター (船場町1丁目)

問い合わせ

上下水道課 42-2049

### 今年の社会科学習の様子 H24.6.22 苫前小学校4年生



担当者の説明に耳を傾ける児童たち



汚水処理の説明を受ける児童たち



顕微鏡で微生物を観察する児童

都市環境部 上下水道課 ホームページ URL <http://www.e-rumoi.jp/> 留萌市ホームページ内の各課のホームページから上下水道 HP へアクセスできます。

### 悪質な訪問販売にご注意ください！

皆さんのお宅を訪問し、下水道の排水管などを点検、清掃、消毒などを行う業者が一部の地区で営業しています。なかには、あたかも市の指示で実施しているかのように誤解させ、高額な費用を請求する悪質な業者もいます。市では、点検・清掃などの幹旋は行っていませんので、契約の際には金額や内容を十分確認してください。

